

(13) 医療療養病床・介護療養病床の調査病棟に入院した背景

医療区分1及び2の者の中で、継続的なリハビリが必要とされる者も一定の割合でいるところ。

調査病棟に入院した背景 (複数回答可)	医療			介護		
	医療区分1	医療区分2	医療区分3	医療区分1	医療区分2	医療区分3
急性期状態が安定	62.8%	62.8%	58.9%	61.6%	69.3%	68.6%
疾病の急性増悪	6.7%	9.3%	18.9%	5.4%	5.9%	6.3%
継続的高度医療管理が必要	8.2%	17.6%	34.2%	3.8%	9.0%	12.6%
継続的なリハビリが必要	46.7%	39.7%	31.4%	39.2%	38.0%	30.3%
他施設の空きがない	11.7%	8.0%	4.2%	13.8%	10.7%	3.4%
自宅の体制が整わない	22.7%	19.3%	8.8%	27.8%	23.8%	17.7%
本人、家族等が希望	50.6%	50.4%	42.2%	83.3%	87.9%	86.3%

出典:「平成18年度第7回診療報酬調査専門組織・慢性期入院医療の包括評価調査分科会」平成19年3月14日資料(厚生労働省保険局)

(14)リハビリテーション専門職の配置状況

1施設あたりの常勤換算従事者数

	介 保	護 健	老 施	人 設	介 医	護 療	療	養 施	型 設
理学療法士				1.0					0.9
作業療法士				1.0					0.4

出典：平成17年介護サービス施設・事業所調査（厚生労働省統計情報部）